



編集発行  
日本共産党鶴岡市議団  
鶴岡市美原町16-5  
電話22-3313

高橋 ちづ子  
高紙 いわぶち  
国会議員連絡所  
鶴岡市美原町16-5  
☎ 22-3313  
FAX24-4096

無料生活相談所  
関 徹  
長者町11-26  
24-2414  
加藤 一  
宝徳 仲田56  
64-3941  
菅井 巖  
中 桶 9 6  
33-0534

坂本 昌栄  
稲生2-33-47  
24-5993  
山田 守  
宝田1-9-1-31  
23-6548  
長谷川 剛  
日枝坂本43-10  
41-9148

### 3月議会 一般質問 (長谷川剛議員)

## 「コミセンに無料Wi-Fiの設置が必要」

### 市民部長「貸室を含めた整備は二丁と社会情勢踏まえ検討する」

8日行われた鶴岡市議3月定例会の一般質問で、日本共産党の長谷川剛議員は①コミュニティセンターの整備、②鳥獣対策、③地域公共交通について質問しました。

### オンライン会議増え、ネット環境必要



求められている。利用者が手軽に使用できる無料Wi-Fiの整備が必要だが、インターネットが利用できるコミセン施設はあるか。

市民部長 Wi-Fi設備を備えているコミセン施設は現在ない。事務室の周辺にWi-Fiを設置し、玄関ホールなどでは接続できる。

貸室も含めたWi-Fi率の軽減、憲法改悪阻止、自公政権の暴走を許さない、などの要求を掲げました。

## 消費税減税、政治の転換を

### 3・13重税反対鶴岡田川地区集会



参加者からは、貧困と格差が拡大する政治を転換し、希望の持てる経済社会の実現などが訴えられました。

「3・13重税反対鶴岡田川地区集会」が12日開催されました。コロナ禍で苦しむ中小業者の生業と暮らしを守るために、消費税

環境の整備は、これか

### 鳥獣被害 教訓と今後の対応は

問 増え続ける鳥獣被害は、農林漁業者の生産意欲を失わせ、集落の衰退に拍車をかけ、それが鳥獣害への対抗力も弱める、という悪循環をもたらしている。

昨年市街地での熊の出没が相次ぎ、農作物被害に加え、人的被害へと影響が広く及んだ。

小・中学校は一斉下校や、保護者の迎えによる下校が実施された。

直近3年間のニホンザル、シカ、ツキノワグマ、イノシシの捕獲数と傾向はどうか。

また、市街地での熊出没時の市民への周知方法、教訓と今後の対応についてはどうか。

農林水産部長 直近3年間の捕獲で、ニホンザルは平成30年が154頭、令和元年271頭、2年は291頭、

らのデジタル化社会に対応するために必要だが、利用者のニーズや社会情勢も踏まえ、各地区と協議をしながら検討する。

ツキノワグマは3頭、17頭、40頭、イノシシは25頭、8頭、35頭となっている。

クマは、過去10年で最大の捕獲数となっている。

イノシシも平成29年に捕獲されて以降過去最高となっており、庄内町と連携した捕獲にも取り組んでいる。

市民の安全確保のためには、正確な情報をはじめ、いち早く周知させ、周知範囲の明確化も重要だ。

今まで防災無線、広報車、市のホームページで知らせてきたが、聞き取れないといった声や、教育機関等に情報が行き渡らないことがあった。

今後、ツイッターやフェイスブックによる情報発信、周知するための連絡体制や捕獲体制のマニュアルも早急に作成する。

### 公共交通の充実求める声広がる

問 地域住民が、いつでもどこでも自由に、安全に移動することは、健康で文化的な最低限の生活を営む上で

深刻で、特に夜間のハイヤー稼働台数が減っていると聞いている。一方で、高校生や障害者、高齢による運転免許返納者など、公共交通の充実を求める声も広がっている。

運転免許返納者は、平成30年476人、令和元年は685人と、今後も返納者は増加すると考えられる。

庄内交通の市内循環バスを、2路線から3路線に増やすとのことだが、どのような計画か。また、タクシードライバーへの補助は、

企画部長 本市を運行するバス路線は、高校生や高齢者の移動手段として必要不可欠だが、運行収益は厳しく市などが支援助し維持に努めている状況だ。

さらに今年度はコロナの影響で利用者も減少している。

庄内交通の市内循環バスは、1周が長く移動に時間がかかるなどの欠点があった。

停留所の間隔も約300mと、現在の間隔よりも短くすることを検討している。

タクシー事業者への支援として、外出に不安を抱える高齢者や妊婦等の買い物支援を目的に、市の新規事業として買い物代行サービスを行った。

来年度は、上限を1500円から2000円に引き上げる。

# 審議会の女性比率増えず 取り組み必要

## 総務部長「団体推薦依頼に女性を含めてもらうなど改善を図る」

8日行われた鶴岡市議3月定例会の一般質問で、日本共産党の坂本昌栄議員は①SDGs未  
来都市鶴岡の男女共同参画社会に向けた取り組み、②学童保育所の施設整備、③新型コロナウイルススワクチン接種について質問しました。

### 小中学校の男女混合名簿化は



教育委員会も積極的に導入する方向性を示す。

問 小学校では女子でも活動しやすいズボンをはいている。

中学校では男子はズボン、女子はスカートと決められている。

中学校の制服は生徒の多様性に対応し、性で区別しない制服のあり方はあるか。

教育長 女子のスラックスを認めている中学校は2校ある。

男女共同参画社会は、女性や障がい者等への差別をなくし、多様性を認め、個人の尊厳を尊重し、一人一人がより暮らしやすい社会を目指すものだ。

第2次男女共同参画計画(案)の小中学校の混合名簿化の現状と、教育委員会の今後に向けた取り組みはどうか。

教育長 男女混合名簿化は今年度から湯浜小、大山小、西郷小の3校が導入している。

令和3年度から導入予定は小学校3校、中学校3校で、4年度からは小学校10校、中学校4校あり、それ以外の学校でも前向きに導入を検討している。

市のホームページやSNSを活用した周知の拡大を図り、警察や

県の関係部署と連携し、DVに関する理解を深め、相談しやすい窓口体制を構築する。

問 市役所男性職員の育児休暇取得は、令和2年11月現在6人(21・4%)で、目標値の15%を超えている。

第2次計画の目標値はどうか。

総務部長 「男性職員も育児取得は当たり前」との視点に立ち、市の特定事業主行動計画の目標を50%に上方修正し、第2次計画の目標値も見直したい。

### 審議会の女性比率目標、1次計画と不変

問 審議会における女性の委員の割合は11年間で2・3%しか増えていない。

第2次計画の目標値も30%と第1次と変わらず、積極的な目標と取り組みが必要ではないか。

総務部長 審議会等への女性の参画は23・8%で、30%の目標に達していない。

本年2月に女性の参画を推進するため、①団体の推薦依頼の際は極力女性を含めてもらう、

②専門的な知識を有する新たな女性の適正者を洗い出す、③充て職の仕組み自体を見直し、市全体の

課題として改善を図るよう通知した。

次の委員改選時に目標達成に向け取り組みむ。

問 第1次計画の達成と、第2次計画の理念・推進体制はどうか。

市長 成果は、保育所等の低年齢児の受け皿拡大や、ワークサポートルームでの就業支援で、女性の多様な就業を後押しした。

目標に達していない取り組みは、情報発信

### 学童保育所の施設整備の方向性は

問 新入学の児童数は毎年減少しているが、学童保育所の入所児童数は増加している。

学童保育所の施設整備の方向性はどうか。健康福祉部長 入所登録児童数の増加が続き、利用者のニーズに

### 新型コロナウイルス相談内容と対応は

問 新型コロナウイルススワクチン接種では、入院中や基礎疾患を持つ人が主治医の下で、住民票所在地以外で接種できるとある。

他市町村との調整はしているのか。健康福祉部長 現段階では県及び本市での調整は要しない。

接種券は住所地から発行されたものをそのまま使用できる。

問 コロナワクチン相談・予約センターへの相談内容と対応については。

健康福祉部長 問い合わせは、集団接種の予約開始時期や会場について等である。

の拠点機能の構築や、審議会等委員の女性割合である。

第2次計画の理念は4つの基本方針を掲げ、市民の意識定着と行動を促す。

計画の進捗管理について、実効性に欠けた部分があった。各部局の取り組み状況や、庁内幹事会での目標管理、懇談会で意見を伺う等の体制を強化し、確実な進捗管理に努めていく。

合った受け皿の確保が必要だ。

余裕教室や既存施設の活用を検討しながら、学校改築に合わせた施設整備を行う等、老朽施設の解消や必要とされる施設の確保を図る。

3月下旬以降に接種券が発行され、予約を開始できる。

### 土木課入札結果 ( ) 内は予定価格

・早田9号線道路改良工事(債務負担行為)(早田地内)(入札2業者)	3月11日入札分
青葉建設(株) 1,750,000円 (1,935,000円)	
工期~6/30(余裕期間設定工事) (落札率90.44%)	
・上畑町1号線道路改良工事(債務負担行為)(上畑町地内)(入札8業者うち2業者辞退)	
(有)大地工営 2,700,000円 (2,897,000円)	
工期~7/30(余裕期間設定工事) (落札率93.20%)	